

ボスケ・アスル（青い森）

Bosque Azul コンサート

演奏予定曲

稗田隼人作曲/ベネズエラ・ワルツ「海風」

P.ペドロス作曲/白ワイン

F.ソル作曲/月光

H.ブランコ作曲/コーヒールンバ

A.ラウロ作曲/ベネズエラ・ワルツ「ナタリア」、ほか。



七弦ギター／クワトロ：稗田隼人

アルパ：小野華那子

ベネズエラ・マラカス：織本 卓

7月13日(土)

午後 2 時開演 (午後 1 時 30 分開場)

会場：加古川市立松風ギャラリー 2F

* お車は「カーパークつつじ」(有料)へ停めて下さい

◆会費 (会員制のコンサートです。事前のお申込必要)

・会 員 : 会員券を持参下さい

・一回会員 : 大人 3,500 円 高校生以下 2,500 円
(2 ヶ月分の会費 + 入会金)

* 月会費 大人 1,500 円 高校生以下 1,000 円
(入会金 500 円)

* 未就学児の方は入場出来ません。

お申込み・お問合せは

加古川労音

Tel : 079 (423) 9640

Fax : 079 (423) 9656

〒675-0017 加古川市野口町良野 1781

Eメール ka_rouon@maia.eonet.ne.jp

随時、会員募集中!

会員になって、音楽のある暮らしをはじめませんか!

～ 加古川労音入会のご案内～

加古川労音は、音楽を愛する仲間が集まり、継続して定期的に生の音楽を聴いていく為の会員制の団体です。営利を目的とした団体ではありません。会の運営に必要な経費は、すべて会員の会費でまかっています。小学生以上どなたでも入会できますが、3名以上のサークルで入会される場合は、サークルの代表者を決めてお申し込み下さい。サークルが出来ない場合は、個人でもお気軽に入会できます。

- 会員は**
- ・ 月々の会費だけで、(原則 2 ヶ月に 1 回) コンサートに参加出来ます。
 - ・ 都合で本人が参加出来ない場合、他の人に参加してもらう事が出来ます。
 - ・ 座席が指定席の場合は、無料で座席が取れます。

会費は

入会金 500 円 (入会月のみ)
月会費 ・ 大人 1,500 円 ・ 高校生以下 1,000 円 (小学生以上)
会費の納入は、事務局へ入金に来て頂くか、郵便振り込み、例会日に入金して頂く事が出来ます。入会后、一年以上は続けて下さい。退会のお申し出が無ければ、会員継続となります。

2024 年度 加古川労音創立 45 周年記念例会のご案内

【加古川労音 8・9 月例会】＜山陽道企画＞ ～沖縄の心をうたい 51 年～ **佐渡山豊 & 国吉亮 平和コンサート** 〈姫路・加古川 2 回公演〉

- ◆ 9 月 28 日 (土) 13:30 開演 (開場 13:00) 会場：加古川市民会館小ホール
- ◆ 9 月 29 日 (日) 13:30 開演 (開場 13:00) 会場：姫路船場別院・船場御坊 (池内町 1 番地)



佐渡山 豊 プロフィール

1971 年沖縄フォーク村を結成し、初代村長となる。1973 年沖縄の本土復帰後、上京してエレックレコードからデビュー。以後、6 枚のアルバムを発表。1996 年「ドゥチュイムニー」が泡盛のテレビ CM に起用され話題となる。1997 年アルバム「さよならおきなわ」を発表後活動再開し全国各地でライブを行う。

国吉 亮 プロフィール

1980 年沖縄県コザに生まれる。18 歳の頃よりコザを中心に様々なバンドで修業しながら、プロとしての活動をスタート。現在までに、数多

く様々なジャンルのアーティストのライブサポートやレコーディングに参加。常に沖縄ミュージック界の第一線で活躍し続け、ギタリストとしての存在をアピールし続けている。ロック・ブルースフィーリング溢れる独特のテクニックに定評があるギタリストである。

【加古川労音 10・11 月例会】＜山陽道企画＞ **宗次郎 オカリーナコンサート** ～オカリーナの森・心象スケッチ～



ピアノ：蓮沼健介
アコースティックギター
：小林健作

11 月 2 日 (土)

14:00 開演

加古川市民会館小ホール

宗次郎 プロフィール

群馬県館林市出身。1985 年にレコードデビューし、1986 年の NHK 特集「大黄河」の音楽で一躍脚光を浴び、人気アーティストとしての地位を得る。アルバム発売に合わせて全国各地でコンサートツアーを実施。1993 年には、アルバム『木道』(キドウ)『風人』(フウト)『水心』(スイシン)の自然 3 部作で、第 35 回日本レコード大賞＜企画賞＞を受賞。2022 年 10 月に 3 年振りとなるオリジナル・ニューアルバム『オカリーナの森・心象スケッチ』を発売。

常に自然との関わりの中で土とのふれ合いを大切にし、コンサート、作曲、創作活動を続けている。